

# 美術を嗜む！おすすめ本リスト

荒尾市立図書館ブックリスト No.48

「美術を嗜む！おすすめ本リスト」2026.2月

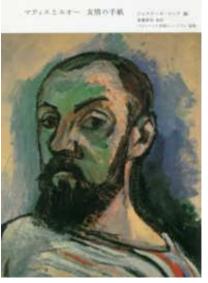
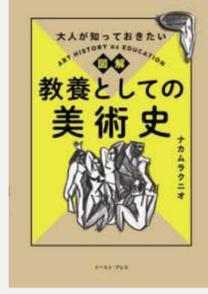
美術館を巡っていると、時を超えて誰かに呼び止められるような経験はありませんか？ページを捲るたび小さな発見のある美術に関連する本を集めてみました。

No		
1		<p><b>思わぬ出会いに心ときめくパリの小さな美術館</b></p> <p>ルーヴルもオルセーも体験済み、というちょっとパリ通のあなたにお薦めの個性派ミューゼをたっぷり紹介。ここには、とっておきのパリ時間があります。</p> <p>①鹿島 茂 他 ②新潮社 ③706.9 オモ ④2019 ⑤10096470</p>
2		<p><b>ミケランジェロ</b></p> <p>「最後の審判」など数多くの傑作を世に送ったルネサンス期の巨匠、ミケランジェロ。その作品がもつ一般大衆の側面や影響力、そして普遍的アンガージュマンについて、フランス文化政策のエキスパートと新進気鋭の美術史家が解明に挑む。</p> <p>①ジャック・ラング ②未来社 ③702.3 ラン ④2017 ⑤10080569</p>
3		<p><b>薔薇のイコノロジー</b></p> <p>一輪の薔薇に封印されたイメージが、個人を、時代を、そして洋の東西を超えて人類に共有される。愛と生命の寓意・象徴として咲き誇る薔薇の花園で紡がれた、全く意想外の精神史—。</p> <p>①若桑 みどり ②青土社 ③702 ワカ ④2003 ⑤10067312</p>
4		<p><b>一日で鑑賞するルーヴル美術館</b></p> <p>広すぎる、多すぎる、くたびれる—たしかにその通り。でもだからといってモナ・リザ見物だけではあまりに悲しい—。定番コースとはひと味ちがう、美の迷宮の秘密の急所を教えます。</p> <p>①小池寿子 ②新潮社 ③706.9 コイ ④2006 ⑤10046451</p>
5		<p><b>怖い絵</b></p> <p>一見幸せな家族『グラハム家の子どもたち』…けれど、この絵の完成後？スポットライトを浴びるドガの『踊り子』…じつは、この時代のバレリーナは？キューピッドのキスを受ける豊満な裸体『愛の寓意』…でもほんとは、このふたり？名画に塗り込められた恐怖の物語。心の底からゾッとさせる名画の見方、教えます。</p> <p>①中野 京子 ②朝日出版社 ③723 ナカ ④2007 ⑤10062542</p>

No		
11		<p><b>バチカン美術館の至宝100</b></p> <p>聖地にして世界遺産。美の殿堂が誇る究極の作品集。数千年の時を超えてローマ法王のもとに集った至宝。古代から現代までの100作品を最高品質の印刷で追体験する。</p> <p>①バチカン美術館 ②KADOKAWA ③708.7 ハチ ④2020 ⑤30005092</p>
12		<p><b>旅する画家 藤田嗣治</b></p> <p>パリ、NY、中南米、アジア、そして日本—。10の場所×時代でたどる傑作。油彩・水彩など約80点を収載！。</p> <p>①林 洋子 ②新潮社 ③723.1 ハヤ ④2018 ⑤10091430</p>
13		<p><b>色で読み解く名画の歴史</b></p> <p>フェルメール・ブルー、ゴヤ・レッド、ピカソ・ピンク、琳派の金と銀…名画と色彩のドラマティックな関係とは。</p> <p>①城 一夫 ②パイインターナショナル ③720.2 シヨ ④2013 ⑤10071603</p>
14		<p><b>マルガリータ王女の肖像 - 宮廷画家ベラスケスの栄光とスペイン・ハプスブルク家</b></p> <p>宮廷画家ベラスケスは、スペイン・ハプスブルク家の王子や王女の肖像画を数多く描いた。当時の華麗な文化を辿り、かつて大国であったスペインに思いを馳せる一冊。</p> <p>① 柳澤 一博 ②文芸社 ③723.3 ヤナ ④2024 ⑤10107315</p>
15		<p><b>語りたくなるフェルメール—教養としての名画鑑賞</b></p> <p>フェルメールのモデルの謎に挑む！フェルメールの作品には、モデルがはっきりとわかっているものが一点もない。造形的な特徴を手がかりに顔を分類、モデルの謎に挑む世界初の試み。誰かに語りたくなること間違いなし、美術鑑賞本の決定版！</p> <p>①西岡 文彦 ②KADOKAWA ③723.3 ニシ ④2018 ⑤10094283</p>

No		
6		<p><b>絵を見る技術—名画の構造を読み解く</b></p> <p>絵の研究は、「意味」と「形」の二本柱。この本では、これまであまり触れられてこなかった、「造形」（線や色やバランスや構図）の面から歴史的名画を見ていきます。</p> <p>①秋田 麻早子 ②朝日出版社 ③720.7 アキ ④2019 ⑤10090556</p>
7		<p><b>366日 物語のある絵画</b></p> <p>今宵のお話は何ですか？1日1話物語で楽しむロマンティック美術史の世界。神話・聖書・文学など西洋文化に必須の教養も身につく。</p> <p>①海野 弘 ②パイインターナショナル ③723.0 ウン ④2021 ⑤10089483</p>
8		<p><b>世界の教養が身につく 1日1西洋美術</b></p> <p>さかのぼること数万年の昔から現在に至るまでの芸術作品の中から、美しさ、おもしろさ、染みわたる感動を見つけ出し、知識の底辺を広げてくれる。1週間7テーマ。知っておきたい365点の見どころがわかる。</p> <p>①キム ヨンスク ②日本実業出版社 ③702.3 キム ④2023 ⑤10106402</p>
9		<p><b>よみがえるレオナルド・ダ・ヴィンチ作品復元プロジェクト</b></p> <p>評伝など基礎的な内容を盛り込みつつ、各作品にまつわる長年の謎や議論についても、あらましと最新の知見をわかりやすく解説。</p> <p>①東京造形大学ダ・ヴィンチ・プロジェクト ②東京美術 ③702.3 トウ ④2020 ⑤10091051</p>
10		<p><b>言葉を離れる</b></p> <p>小説と画家宣言、少年文学の生と死、映画の手がかり…観念ではなく肉体や感覚の力を信じ続けてきた画家が、言葉の世界との間で揺れ動きながら、自伝的記憶も交えて思考を紡ぎ出す。</p> <p>①横尾 忠則 ②青土社 ③723.1 ヨコ ④2015 ⑤10078107</p>

①著者②出版社③請求記号④出版年⑤資料番号

No		
16		<p><b>ギュスターヴ・モロー—世紀末パリの異郷幻想</b></p> <p>19世紀末のパリで活躍した象徴主義の画家ギュスターヴ・モロー（1826-98）の代表的な作品を画題ごとに厳選。美しい図版で「異郷幻想」の世界へご案内します。</p> <p>①隠岐 由紀子 ②東京美術 ③723.3 モロ ④2019 ⑤10093351</p>
17		<p><b>マティスとルオー 友情の手紙</b></p> <p>美術学校で共に学んで以来、強い友情で結ばれていた二人。半世紀に渡り交わされた手紙がここに明らかになる。美術史を語る貴重な資料「君がそれをやるべきだよ！」——マティス。「もっといい絵を描きたい」——ルオー。</p> <p>①ジャクリヌ・マンク/編 ②みすず書房 ③723.3 マテ ④2017⑤10080210</p>
18		<p><b>教養としての美術史</b></p> <p>先史美術から現代アートまで。世界を読み解く必須教養がこの1冊でざっと学べる！</p> <p>①ナカムラ クニオ ②イースト・プレス ③702 ナカ ④2024 ⑤10109114</p>
19		<p><b>カラヴァッジョの秘密</b></p> <p>犯罪者にして、天才画家。バロックのイタリアで開花した稀有な才能、カラヴァッジョ。謎多き男の生涯を丹念に描いた決定版！</p> <p>①ドラッツィオ, コスタンティーノ ②河出書房新社 ③723.3 トラ ④2017 ⑤10106428</p>
20		<p><b>カラヴァッジョ原寸美術館100%CARAVAGGIO!</b></p> <p>初期から晩年までカラヴァッジョの名作30点を、原寸図版を含めた迫真の図版の数々（見開きページで最大A3サイズ、29.7×42.0cm）で再現。カラヴァッジョの魅力と偉大さに迫ります。</p> <p>①宮下 規久朗/監修 ②小学館 ③723.3 カラ ④2021 ⑤10101911</p>